

マ ガレット マルカス 米国出身の元ユダヤ教徒 (3/5)

:

明:マ ガレットは、クルア ンが彼女の人生に与えた影 について ります。

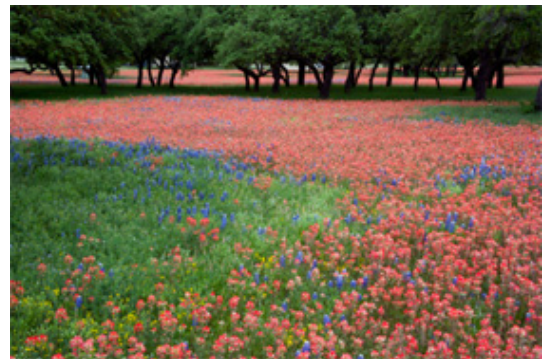
目:[事新改宗者ムスリムの逸 女性](#)

より: マ ガレット マルカス

日: 28 Apr 2014

集日: 28 Apr 2014

Q:どのような形で、 クルア ンはあなたの人生に影 を与えたので



ある夕方、私が寝不足でひどく疲れていたとき、部屋に来た母が、 へ行くから何か欲しい本はないかと いてきました。そのとき私は クルア ンの英 があるかどうか てきてくれないかと みました。数年に渡るアラブへの情 、そして彼らに するすべての の本を み尽くした も、なぜかそれまでは クルア ンについて んでみようとも思わなかったのです。母はその一 を手に 宅しました。私は嬉しさのあまり、文字通り彼女の手からそれをもぎ取り、一 中 み りました。そこには幼少の から れ しんだ、バイブルの逸 があちこちにありました。

8年 の初等学校、4年 の中等学校、そして1年 の大学生活において、私は英文法 作文、 代フランス 、スペイン 、ラテン 、ギリシャ 、算数、 何学、代数、ヨ ロッパとアメリカの

史、初等科学、生物学、音、美をいしましたが、神については全くわなかったのです。
私による神への知さは、ペンフレンドだったパキスタン人の弁士とのなかで、私が
神者なのは「神が天の王座に腰をおろす、く白い髭をはやした老人だということを信
じることが出来ないから」と告白させたほどでした。そのようなでたらめをどこで学
んだのかとかれた私は、ライフでミケランジェロの「造」と「原罪」の、システィナ
礼堂の描写でただと答えました。私はメトロポリタン美術館で友人と、老人としての
神の肖像画や、キリストの十字架の画について明しました。クルアーンにはこのように
述べられています。

“??
??
??2??2:25
5?

“??
??
??
???24:39?40?

クルアーンをんだ私の最初の感想は、これは完全に真かつで、それは安っぽい妥や善
を一切さない唯一の真の宗教にいない、というものでした。

1959年、私は余暇の殆どをニュ York 公立でのにやしていました。私はそこでミシュカ
トアル=マサビフの英全4を見つけました。それによって、私はクルアーンの正しくな理解
は、それにしたハディースの知なくしては可能ではないということを知ったのです。典
の正しい解は、それが示された言者以外には出来ないのです。

ミシュカトを勉した私は、クルアーンを神の示としてめ始めました。クルアーンが神によ
るものであり、ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）による作ではないことを得させた
のは、そこ以外ではつけることの出来なかった、人生における重要なへの得のいく答
えでした。

子供だった私は、死を常なまでに恐れていました。特に自らの死についてはる程で
、夜中に泣きじゃくりながらを起こしに行くこともありました。なぜ死ななければな

らないのか、そして死んだ には何が起こるのかを彼らに うと「それは避けられない 命
だから受け入れるしかないんだよ。でもお前はまだまだとても若いし、医学は常に し けて
いるから、ひょっとすれば100 まで生きられるかもしれないよ」と言いました。 、家族
、そして私たちの友 は皆、来世を迷信とし、 判の日、天国での または地 での を 代 れの
概念と なして ごなしに否定しました。私は来世の概念についての明 な根 を求めて旧 の
全章を探しましたが、その努力は徒 に わりました。そこでの 言者たち、 老たち、 人た
ちは皆、 世でのみ と を受けています。ヨブ（アイユ ブ）の逸 はその代表格です。神は
彼の する人々、所有物をすべて破 し、さらに恐ろしい病によって彼の信仰を しました
。ヨブは悲しみのなかで、なぜ たる者が苦しまなければならないのかと きました。そ
の逸 の最 的に、神は彼の 世での 失をすべて回 させますが、そこでは来世での の可能性
についてはまったく言及されていないのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/120>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。